

五輪題材に力作アート

始良市の加治木高校1年度によって絵柄が変わる。年1組の40人が、ロンド3面モザイクアートを手五輪を題材に、見る角作りした。8日の文化祭

加治木高校1年度

で、校舎屋上からつるのガッツポーズが浮かぶ。正面から見ると英旗、右斜めからは体操選手、左斜めからはレスリングの吉田沙保里選手。色を塗り、紙を折って3方面から異なる画像が見えるように工夫。A3用紙750枚、45万マスの力作を7日かけて仕上げた。米山由佳子さん、津曲碧さん、宮脇由羽さん「できた時は感動した。作品を残してたくさんの人に見てほしい」と話した。

(黒田昌平)



㊂左から見ると吉田沙保里選手 ㊂正面から見た英国旗 ㊂右から見ると内村航平選手